

フレームワーク名	特徴	市場の需要	導入方法	使い方	備考
CakePHP	テーブルの一覧・追加・削除・編集ができるscaffolding機能、bakeコマンドによるプログラム自動生成機能等素早く快適に開発を行える機能が備わっている。また様々なDBにも対応している。	日本では人気ナンバー1のフレームワークである。	https://github.com/composer/windows-setup/releases/ からexeをダウンロードし実行する。その後Apacheでサーバーの設定を行う。	Controllerにアクションを作成し、View/に対応するアクション名の.ctpテンプレートファイルを作成する。さらにView/テンプレートでアクションを呼び出すなどの処理を行う	オープンソースなので無料で使える。日本語での情報が多い。
Laravel	データベースを使用したWebアプリケーションを高速に開発するためのフレームワーク(ライブラリ)である。データベーステーブルの構成を定義するだけで、編集・削除・表示などのプログラムを自動生成することができる。	海外では人気であり、日本でも需要が伸びつつある。	PHPのパッケージ管理ツール「Composer」を利用してインストールをする。	新規プロジェクトを作成したらaralib/scaffoldをインストールし、config/app.phpにプロバイダーを追加する。さらにphp artisan make:scaffoldコマンドを実行してScaffoldingを行い、データベース設定をする。次にphp artisan migrateコマンドを実行し、データベース初期化処理を実行する。最後にphp artisan serveを実行して、Laravel内蔵サーバーを起動する。	日本語での情報はやや少ない。
FuelPHP	処理速度を重視した、小規模案件向けフレームワークである。	利用者が少なめであり、国内のシェアは低い。	クイックインストーラによってインストールする。	プロジェクトを作成しconfig.phpを必要に応じて書き換え、MVCをそれぞれコーディングする。	-
Symfony	PHPフレームワークの先駆者であり、保守性と安定性を重視した作りとなっている。また、twigを用いて可読性の高いテンプレートの作成が可能である。	Symfonyでの開発案件がほとんどない。	ターミナルでコマンドによりインストールする。	コントローラの作成とルートの設定を行い、プロジェクト、アプリケーション、モジュールの作成をする。	使い方に関する情報は少ない。